

# 利根川だより9

知っていますか？

利根川の堤防が決壊したことがあることを…



久喜市(旧:栗橋町)の浸水状況

Contents

- 特集:カスリーン台風
- 事務所からのお知らせ:「治水の日」式典

第158号 130901発行

国土交通省 利根川上流河川事務所

TEL 0480-52-3952

URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>



当事務所では、利根川と縁の深い「静御前」を治水のイメージキャラクターとして位置付けています。



# 「起こりえない」と思っていたことでも起こりうる、それが**自然災害**です。

## 戦後、最大の水害！～カスリーン台風～

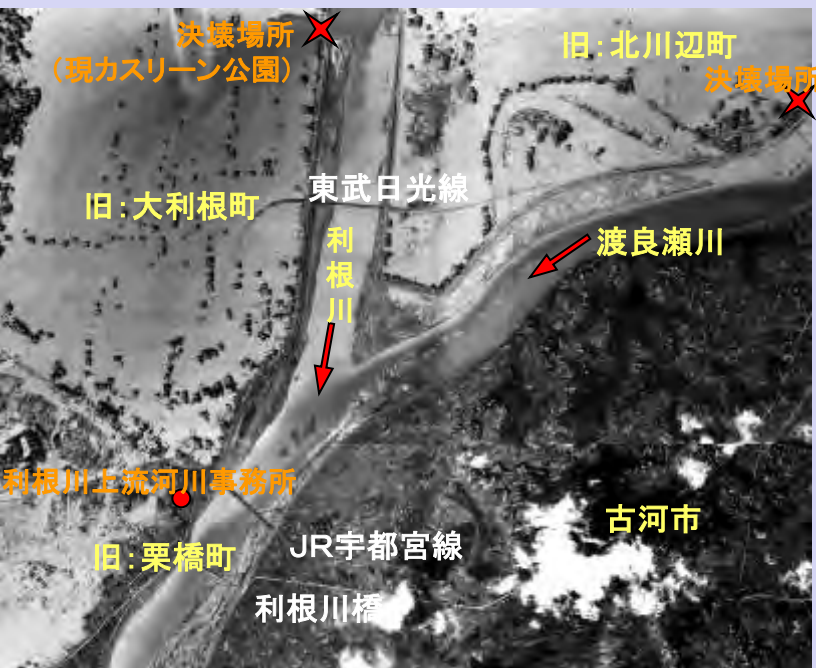
今年例年になく猛暑が続く一方、全国各地で集中豪雨などにより多数の被害が発生しています。

今から66年前の1947年（昭和22年）9月、終戦直後、GHQ占領下で、国土の荒廃と疲弊する社会経済で混乱する日本を襲った台風が「カスリーン台風」です。

カスリーン台風は前線活動との相乗効果により、関東地方に未曾有の大雨をもたらし、平素穏やかに流れる利根川を一変させ、利根川流域に戦後最大の水害を及ぼしました。



東村(現 加須市新川通)決壊口  
決壊口からの濁流(昭和22年9月16日GHQ撮影)



カスリーン台風決壊状況(昭和22年9月22日GHQ撮影)



カスリーン台風の爪痕(昭和22年10月28日GHQ撮影)



久喜市(旧:栗橋町)の浸水状況



加須市(旧:大栗根町)の決壊状況



## 今、利根川が決壊すると、カスリーン台風を越える被害の発生も…!

首都圏を流域とする利根川、荒川などの大河川の破堤による被害は、現在の社会情勢を考えると国家的なダメージを与えることが想定されます。

氾濫浸水による直接的な被害のみでなく、電力供給や通信機能、交通網の停止など、日本の社会・経済の中心である首都圏における社会基盤システムのダウンによる影響も大きく、首都圏に壊滅的な被害が発生することが予想されます。

国土交通省では、「安全・安心なくらし」を守るため、堤防整備などの河川改修や維持管理等を鋭意進めていますので、事業へのご理解とご協力をお願いいたします。



亀有駅周辺の惨状(埼玉新聞社)

葛飾区の浸水状況

## カスリーン台風の苦い経験と教訓を活かして

### 【利根川の洪水予報】

カスリーン台風が接近した頃、戦時中は報道管制により放送されなかったNHKラジオによる天気予報も復活しており、中央气象台からも9月12日の時点で台風報告が出され、ラジオ・新聞などで台風情報が報じられていたにもかかわらず、その被害は深刻なものとなってしまいました。



▲当時使用されていたラジオ

そうした教訓を踏まえ、河川の増水やはん濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるような情報が必要であるとされ、翌年の昭和23年(1948)9月「アイオン台風」の時に、建設省と中央气象台との連携により利根川初の「洪水予報」が行われました。現在洪水予報は、河川名と危険度のレベルに応じた情報名(はん濫危険情報、はん濫警戒情報など)とを組み合わせで発表しています。

### 【利根川水系連合水防演習】

昭和27年(1952)決壊口である加須市大栗根(当時:東村)新川通地先で、「第1回利根川水系連合水防演習」が行われました。



▲第1回水防演習の様子

これは、カスリーン台風による苦い経験と教訓を活かすため、地域を守る水防団の士気の高揚と水防技術の向上、後継者の育成と水防技術の継承、地域住民への防災意識高揚を図り、水防体制に万全を期することを目的として、国及び関東1都6県並びに開催市町村の主催により、現在も開催されています。

### 【決壊口跡の碑】

利根川堤防決壊から3年後の昭和25年(1950)9月、決壊口である加須市大栗根(当時:東村)新川通地先に、「決壊口跡の碑」が建てられました。

この碑は、決壊の悲劇と復旧の苦しみの記憶を風化させないようとの願いから建てられたもので、加須市以外の決壊箇所にも同様の碑が建てられています。

『決壊口跡の碑』(加須市新川通地先)



## カスリーン台風破堤時の浸水深が、わかります。

街なかの電柱にふと目を向けると、写真のような標識を目にすることがあります。これは、昭和22年(1947)のカスリーン台風破堤による浸水深の水位とその高さをテープで表示しているものです。

この標識は、現在埼玉県内の4市町に103箇所設置されており、久喜市(旧鷺宮町・旧栗橋町を含む)、幸手市、杉戸町、加須市(旧大栗根町)で見ることができます。

見つけた方は、当時の水害の大きさを再確認していただき、日頃から洪水への意識を高めて頂ければと思います。



埼玉県久喜市栗橋北



# XバンドMPLレーダ雨量情報【XRAIN】 試験運用実施中

国土交通省では近年の豪雨対策の監視体制を強化するため、従来の広域レーダに加え、より早く、より詳細に観測できる「XバンドMPLレーダ」の整備を進めており、本運用に向けて、より多くの皆様に活用していただくことを目的に、XバンドMPLレーダ雨量観測の試験運用を開始しています。

また、XバンドMPLレーダネットワークをより多くの皆様に知っていただけるよう、『XRAIN [エックスレイン・X-band polarimetric (multi parameter) RAdar Information Networkの略]』と呼ぶことにしました。

## ■XバンドMPLレーダ雨量情報HP

<http://www.river.go.jp/xbandradar/>

水位や雨量、洪水予報などの情報は

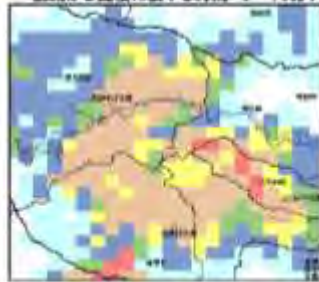
## ■川の防災情報HP

<http://www.river.go.jp/>

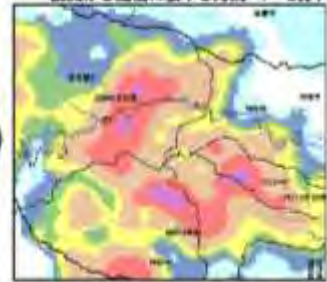


- 都市域等に高頻度、高分解能なXバンドMPLレーダを導入し、局地的な大雨(いわゆるゲリラ豪雨)や集中豪雨の被害低減に向けた実況観測を強化。
- 従来レーダ(Cバンドレーダ)に比べ、高頻度(5倍)、高分解能(16倍)での観測が可能。また、これまで5~10分かかっていた配信に要する時間を1~2分に短縮。

【既存レーダ(Cバンドレーダ)】  
(最小観測面積:1kmメッシュ、配信周期:5分)  
観測から配信に要する時間 5~10分



【XバンドMPLレーダ】  
(最小観測面積:250mメッシュ、配信周期:1分)  
観測から配信に要する時間 1~2分



※Cバンドレーダ(定量観測半径120km)は広域的な降雨観測に適するのに対し、XバンドMPLレーダ(定量観測半径60km)は観測可能エリアは小さいものの局地的な大雨についても詳細かつリアルタイムでの観測が可能。

## 利根川上流河川事務所からのお知らせ

## 9月16日は「治水の日」

## 9月13日「治水の日」式典を開催します！

利根川上流河川事務所では、カスリーン台風の甚大な災害の教訓を踏まえ、その記憶を後世に語り継ぐとともに、犠牲者のご冥福を祈り、利根川の治水事業の重要性を広く理解して頂くことを目的として、平成4年度から利根川の堤防が決壊した日である**9月16日**を「治水の日」と定め、以来、毎年この時期に「治水の日」式典を開催しています。

今年も下記のとおり「治水の日」式典を行います。

### 「治水の日」慰霊式典

日 時：平成25年9月13日(金) 9:30~10:00

場 所：加須市 大利根河川防災ステーション

### 「治水の日」継承式典

日 時：平成25年9月13日(金) 10:30~11:50

場 所：加須市 童謡のふる里おとねアスタホール



「治水の日」継承式典  
(平成24年9月14日)

誌面についての率直な意見・感想をお待ちしています。  
郵便・FAX・ホームページ・メールにて下記までお願いします。

### 利根川上流河川事務所

〒349-1198 埼玉県久喜市栗橋北二丁目19番1号  
TEL 0480-52-3952 FAX 0480-52-3964  
URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>  
E-mail [infotonejo@ktr.mlit.go.jp](mailto:infotonejo@ktr.mlit.go.jp)

### 利根川に関する 雨量・水位の情報はこちら

■利根川上流河川事務所HP  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>  
■携帯サイト  
<http://k.tonejo.go.jp/>

